<b>(</b>	(2)	<b>新規</b> 評(	面シート								建設部		砂防調	
事業名				通常砂防事業				路河川名等			蝮	!沢		
事業毎の通番			9	市町村名 坂城			町	箇所名(ふりがな)			金井(7	かない)		
	事業目的	家41戸 も多数4	流は、千曲川右岸に位置する谷川の支川で流域面積0.57km2の土石流危険渓流である。土砂災害警戒区域内には すの他、要配慮者利用施設(重要施設)特別養護老人ホーム「さかき香風園」が立地している。流域内は荒廃が進み 存在し、特に河道内に不安定土砂が多く堆積しているため、今後の降雨により土石流の発生が懸念される。よって 整備により、下流保全域の人命及び財産を保全する。										み、放置す	
	しあわせ信州創造プラン における位置付け			4-1 県土の強靱化 (災害に強いインフラ整備)			)	事業実施の 根拠法令等			砂區	砂防法		
	関連する事業、計画等			なし										
事業	保全対象·範囲 受益対象·範囲			保全人家41戸、町道1220m、ため池(農業用水)、特別養護老人ホーム「さかき美山園」										
概要	着手年度		平成3	30年度 事業期間		期間	6年	6年間			財源内語	尺(千円)		
	完成年度(見込み)			平成35年度		費用対効果 1		.8	(千円)	国庫	その他	県債	一般財源	
	全体事業内容 (主な工種) 砂防堰堤		砂防堰堤	工 1基 300,000 150,000 135,0						135,000	15,000			
	事業		的効果 •定性的)	保全人家41戸、特別養護老人ホーム「さかき美山園」、町道を保全する										
	効果	間接的効果 (定量的・定性的)		地域防災計画に位置づけられた避難所を保全することで、住民の安全を確保する 土砂災害特別警戒区域の指定が解除される。										
			〇人家戸	D人家戸数 : 41戸										
	必要性		〇要配慮	公共施設 : 町道、ため池(農業用水) 要配慮者利用施設 : 特別養護老人ホーム「さかき美山園」 避難場所、避難路 : なし										
ŀ	重要性		○過去の災害履歴:本線の谷川流域で明治22年に災害あり(明治21年内務省の砂防工事を実施)										評価	
			<ul><li>○交通影響 : 中(林道遮断により、林業に影響あり)</li><li>○地域防災計画上の位置づけ : あり(長野県防災計画、坂城町地域防災計画に記載あり)</li></ul>										А	
-	効率性 〇事		〇費用対象	用対効果(B/C): 15.8										
評価のに			〇事業期間	○事業期間 : 6年間(H30~H35) ○工法等の比較検討 : 設計時に検討										
視点	〇流域の			総合調整 : 調整済み(保安林なし)										
	緊急性		〇流域の地形、地質: 脆弱(新第三紀層)										評価	
				〇流域の特性 : 放置林										
				○平均河床勾配 : 10°以上(10°) ○土砂整備率 : 現況0%										
			○五砂玉扁平 · 玩がのが ○危険地区 : 土砂災害特別警戒区域に該当											
			○事業情報の共有 : 坂城町と情報を共有(H29.5.10)										評価	
	計画熟度					ため池へのコ		i止対策とし	て新設堰均	是の要望が	ある			
			〇地域の	合意形成 :	事業目的	について合う	意形成が図	られている	3				В	
			○住民との	)協働 : F	129金井地区	区で住民主導	型の地区	防災マップ	作成(交付	金事業によ	り県が技術			
			採択状況 当該渓流の保全対象には地域防災計画に位置づけられる要配慮者利用施設が立地しているた							総合評価				
	部局	思見			対策が必		, 54	~ ~ HU/ID		,550 (		0	Α	

部局の意見を適当と認める。

技術管理室意見

